コミュニティ
活　　性

2024

# 原岡地区におけるエリアリノベーションプロジェクト

［富浦地域］

**実施者**

≪教　員≫　千葉大学 特任専門員 / 地域コーディネーター 阿部 厚司

≪学　生≫　千葉大学 国際教養学部 国際教養学科 3 年　落合 佑奈 , 髙橋 実桜 , 中村 江里 , 福井 愛理 , 柴田 佐和子

≪協働パートナー≫【個　人】　合同会社 AWATHIRD　代表 永森昌志
南房総市地域おこし協力隊 / ハラオカハウスマネージャー　横山 知由
里山料理家 / 出張女将　木村 優美子

## 1. 背景・目的

原岡地区は，観光スポットとして知られる原岡桟橋を有し，都心からのアクセスの良さも相まって近年若者を中心にＳＮＳを通じて人気が高まっている。その一方で，人口減少や空き家問題，観光客の駐車場問題など地域全体で取り組まなければならない課題も存在している。そのため，本プロジェクトでは，原岡地区の地域全体としての観光資源の発展を目指し，地域全体での共有されたビジョンをかかげたエリアリノベーションの提案を行う。参加者である私たち千葉大学の学生は，このような企画の主旨に賛同し，原岡地区に興味を持ってこのプログラムに参加した。プログラムでは合計三回にわたって南房総市にて現地実習を行い，原岡地区やエリアリノベーションについて理解を深めた。最終提案では，原岡地区の強みである「なつかしさ」と現在の地区の課題である「観光資源不足」や「空き家問題」「人口減少」の解決を組み合わせた案を役所の方々に発表した。

## 2. 実施内容

**（1）実施期間**

8～9月

**（2）活動内容**

**1）千葉大学構内**

千葉大学のコミュニティイノベーションオフィスで主に本プログラムの実施目的や全体像，方向性について確認した他，古民家などの遊休資産の活用や関係人口の創出を通じた地方創生について座学で学んだ。

**2）ヤマナハウス**

ヤマナハウスでは料理家の木村さんにご講演いただき，原岡エリアの食文化や食資源について学んだ。魚料理を提供する店が多い一方で里山の食材を楽しめる店が少ないことを知り，訪れる人に里山の魅力を感じてもらう機会の少なさを感じた。講演後の昼食では，木村さんが用意してくださった地元の食材を活かした料理を学生で盛り付けた。イノシシのジビエ料理は初体験の学生も多かったが，その食べやすさに感銘を受けた。

**3）ハラオカハウス**

ハラオカハウスでは永森さん，横山さんにご講演いただき，現在の原岡地区の資源と課題やこれからのエリアリノベーションのあるべき姿について学んだほか，アルベルゴ・ディフーゾなど現在他の観光地で用いられている街づくりの手法についても学んだ。また，参加者全員で二つのグループに分かれて SWOT 分析を行い，地区の「強み・弱み・機会・脅威」を学生視点で率直に考えた。桟橋のすぐそばにあるこの施設で一泊することで, 地域の夜の様子を観察したり, 波の音を聞きながらゆったりと時間を過ごすことの豊かさを感じたりすることができた。

**4）南房総市役所**

市役所で職員の方々に向けて最終発表を行った。私たちは原岡エリアで実際に感じた「非日常を味わえる・自然が豊か・ノスタルジックな風景がある」などの特徴を踏まえ，「懐かしの原岡エリア」というテーマを掲げた。そして，それをもとに現在の地区の課題の解決につながるようなエリアリノベーションの提案を行った。

## 3. 成果と課題

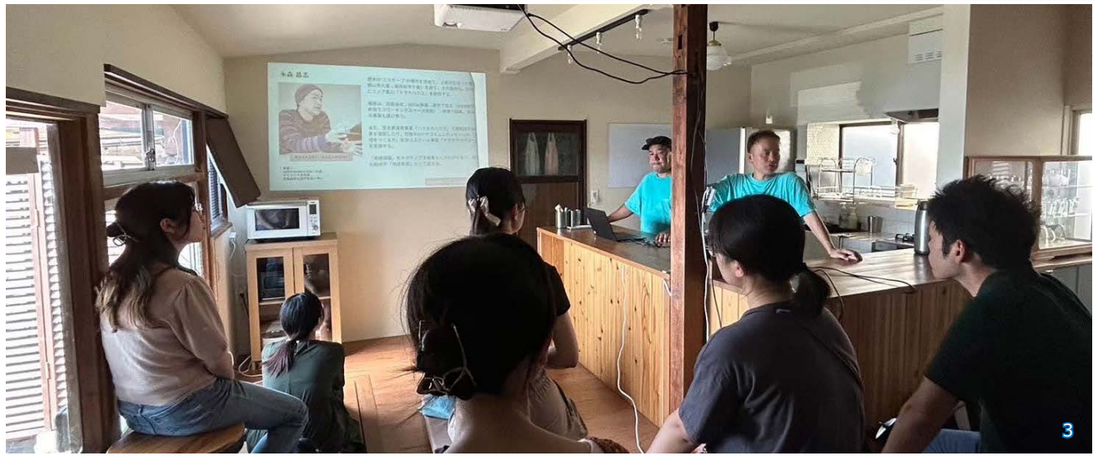
私たちが現在の地域の課題であると感じた「空き家問題・桟橋以外の目的地の不足・人口減少」の解決につながるような提案を考えることができた。提案内容の達成には人材の確保にかなりのリソースを要することから実現が難しいものとなってしまったが，これまでとはまた違った観点から意見を出すことができたのではないかと思う。また，私たちの中には県外出身者も多く，房総に訪れたことのない学生も多かった。そのような人たちもこの機会を通してその資源の豊かさを感じることができ，また訪れたいという声が多くあがっていた。

## 4. 今後の展開

今年度は，実際にハラオカハウス での宿泊などを通じ原岡地区の魅力を体感しながら，観光資源問題や空き家問題，人口減少といった地域全体で解決しなければならない課題についても学び，これらの課題を包括的に解決するための対策を検討した。その際それぞれの課題が密接に関係し合うエリアリノベーションの難しさに直面した。そのような中でも私たちは原岡エリアの魅力を最大限活かすことを一番に考え，新たな視点を踏まえた大学生らしい斬新な提案とすることができた。しかし今回の提案は現実離れした面もあったため，自治体の意図や方針を汲み取り，財政面などの現状も取り入れる必要がある。今後は原岡の良さを感じた若者の一員として，実践的に地方創生やエリアイノベーションの学びを深め，それを発信していきたいと考える。

1

2



3

1 南房総市役所でのご提案の様子（左上）　2 ヤマナハウスでのジビエ料理体験（右上）　3 ハラオカハウスでのご講演（下）

**域学協働の工夫！**

**★ヤマナハウスに木村さんをお招きし里山料理について教えていただいたことで，海だけでない原岡の魅力を体感することができた。**
**★上記の場所以外にも YANE TATEYAMA に訪問したことで，南房総市で新たな事業をする方々の熱意や思いを感じることができた。**

＊表彰・マスコミ掲載など

・特になし